



伝統の襷(たすき)渡し

先週の6年生お別れ集会の中で襷渡しについて紹介しましたが、その中で6年生がどのような思いが込めて、5年生に襷を託したのかを紹介します。

わたしたち6年生は卒業します。これまでわたしたちは、学校のリーダーとして足りないところもありましたが、何ができるのかを考えて行動してきました。今度は5年生が帯山西小学校を引っ張っていく番です。これは、最高学年の「4つの心」の襷です。

帯西レッド：やりぬく心。初心忘るべからずという言葉にあるように、最高学年になったときのやる気を忘れず、自分たちで決めたことは最後までやり抜いてください。

帯西グリーン：元気な挨拶。元気な挨拶は自分の心も周りの人の心も元気にします。挨拶の力で帯西をさらに元気いっぱい笑顔いっぱいの学校にしていってください。

帯西イエロー：ボランティアの心。帯西の伝統であるボランティア精神を引き継ぎ、自分たちの手で緑あふれる学校、美しい学校にしていってください。

帯西ブルー：わくわくする心。今年は全校かくれんぼやたてわり班活動、各委員会の取り組みなど、わくわくすることがたくさんありました。これからも自分たちのアイデアでこの学校をわくわくさせていってください。

【そして、襷は6年生から5年生の手に引き継がれ、5年生のお返しの言葉となりました】

帯西レッド：どんなに苦手なものも、どんなに小さなことも最高学年としてあきらめず、全力でやり抜きます。

帯西グリーン：これからも元気な挨拶で、この学校に元気と笑顔を溢れさせます。

帯西イエロー：帯山西小学校の伝統を守り、緑一杯の学校を創ってきたいと思います。

帯西ブルー：6年生の意思をしっかり受け継いで、もっと「わくわく」な学校にしていきます。

わたしたちに任せてください！



6年生の思いは、4月からのリーダーである、5年生にしっかりと引き継がれていきました。この襷渡しのときは、体育館の空気がピリッと引き締まり、5年生以下の子供たちの表情も真剣でした。6年生が卒業して、帯西を誇りに思ってもらえるように、この学校をもっとわくわくする学校にしていきたいと、私自身も思いを強くしました。

緑の羽根募金

安心メールでお知らせしていますが、今年度も緑の羽根募金が行われています。期間は、**3月4日(月)～3月11日(月)まで**です。この募金活動は、緑化委員会が中心となって行っています。募金活動で集まった益金は、本校の緑化推進に役立てられ、花苗や用土、肥料等を購入しようと計画しています。募金活動期間は、緑化委員の子供たちが、朝7時40分から8時まで、児童昇降口や教室前廊下などで活動を行っていますので、是非ご協力をお願いしたいと思います。

